

第14回 歴史&ハイキング愛好会例会 実施報告書

～江戸下町伝統工芸と浅草演芸ホールの寄席鑑賞～

当番世話人 白岩仙一

第14回歴史&ハイキング愛好会例会を平成28年7月24日（日）に実施しました。7月の暑さに出来るだけ影響を受けないように、外の行程を少なくした内容でしたが、参加者は22名でした。

東武スカイツリーライン浅草駅に午前10時30分に集合し、移動の途中に「躰いて転ばないように」を確認し合ってスタートする。浅草寺に参拝する。参拝客はいつも多い所だが、最近では外国の観光客がごった返す状況にあるようです。この日も外国人がいっぱいでした。いつもはなかなか通らない「花やしき通り」を抜けて、江戸下町伝統工芸館「ギャラリー匠」へ。ここは台東区立で、台東区は江戸の昔から庶民の町、江戸文化発祥の町として栄え、粋でいなせな町人気質、職人が培った伝統工芸品を紹介している。次に「浅草演芸ホール」のある六区ブロードウェイへ向かう。「浅草演芸ホール」は飲み食いのできる所以、隣のスーパーで各自好きな飲み物・弁当を調達し12時に入場。演目は落語、漫才、マジック、曲芸、紙切り等多種にあり、十分お笑いを堪能できた。この日の出演者で名の知れた芸人は林家三平、鈴々舎馬風などでした。幕間の15時に退席。

その後、恒例の有志による居酒屋での飲み会は大いに盛り上がり、16時30分に解散。



参加者22名（敬称略・後列左から）：牧田賢二、川上昇、宮地秀幸、佐々木梧郎、宮武亨
（中列）：藤井弘道、浦上宜明、野田佑、西長義方、川股賢三、小口健一郎、小澤敏宣、
川島省三、岩田芳秀、植野郁夫、白岩仙一
（前列）：山田昌之、岩崎正憲、橋本裕一郎、中島公一、住田勝治、六角学 以上

* 東部スカイツリーライン浅草駅で



* 浅草寺で



* 「花やしき通り」から台東区立「江戸下町伝統工芸館」へ



* 「仲見世通り」から「雷門」に出て帰宅

